

無限に広がる 未来への入口



日本工学院北海道専門学校



文化や教育・福祉の充実を重点施策としてまちづくりを進める市の強い要請を受け、日本工学院北海道専門学校が開校したのは昭和57年4月。以来、札内の大地から、専門的な知識と技術を修めた多くの若者たちを送り出してきました。

今号では、社会の第一線で活躍する人材を育成する同校の学科やコース、進学・就職活動のサポート体制などについて紹介します。

▶問い合わせ

日本工学院北海道専門学校 (☎0888)

一人ひとりに目を配り

能力を引き出す教育プログラム

学生の毎日の変化に気付き、理解度に合わせて細やかな指導を行う『担任制』と、専門力を高め人間力を育む『段階型教育』で学生の個性や能力を最大限に引き出します。

また、専門知識や技術といった『専門力』と、コミュニケーション能力・マネジメント能力・プレゼンテーション能力など、社会人として必要な『人間力』を合わせて身に付けるためのカリキュラム体系・教育プログラムを確立しています。

就職につながる

実習中心のカリキュラム

一人ひとりの『できること』が増え、『得意なこと』が伸びるよう、業界の第一線で活躍する方など、業界経験豊富な講師陣が丁寧に指導します。

豊富な実習量と東京の姉妹校と連携した最先端の実習プログラムで、即戦力となる人材を育成します。

一人ひとりの就職力を高める

独自のバックアップ体制

入学直後に行う『就職オリエンテーション』をはじめ、『就職ガイダンス』、『業界研究セミナー』、

『就職模擬試験・模擬面接』など、一年を通して多彩な就職プロジェクトを展開。キャリアサポートセンターとクラス担任、講師陣が一丸となり、学生一人ひとりの夢の実現をバックアップします。

資格取得に有利な 国家資格認定校

同校は、多くの国家資格の認定校です。卒業と同時にまたは実務経験を積みこむことで資格が取得できたり、試験の一部が免除されたりするなど、国家資格を有利に取得できます。普段の授業で試験対策を行うほか、特別講座なども実施し、万全の支援体制で、毎年多くの合格者を輩出しています。

平成29年4月新設

ビジネス学科『観光ビジネスコース』

世界が認める観光ブランド『北海道』で、観光のプロとして活躍する人材を育成する『ビジネス学科観光ビジネスコース』を新設。平成29年度は登別市からの支援も受け、留学生12人が入学しました。アジア随一のスノーリゾートや温泉地を有し、美食の宝庫でもある『北海道』。その中でも、有数の温泉地である登別市で、ホテルや観光の仕事に欠かせない接客マナーや日本の文化でもある『おもてなし』の精神を学びます。

